

2021年度 鯨バス「輸送の安全計画」年間工程表

策定：R3.3.9

実施主体	予定月	実施日	内容	重点項目	現場視察:10回以上/月	実績評価と次期改善
運行部	4月		春の全国交通安全運動 4/6~4/15	①交通弱者の安全確保 ②自転車の安全利用		視察：1回/現場指導：1回
			鯨バス無事故・サービス向上特別運動	③シートベルト着用 ④飲酒運転の根絶		
	7月		夏の交通安全県民運動 7/11~7/20	①交通弱者の安全確保		
			鯨バス無事故・サービス向上特別運動	②自転車・二輪車の安全利用 ③飲酒根絶		
	9月		秋の全国交通安全運動 9/21~9/30	①子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保		
			鯨バス無事故・サービス向上特別運動	②高齢運転者等の安全運転の励行 ③夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止		
	12月		年末の交通安全県民運動 12/1~12/10	①夕暮れ時と夜間の交通事故防止 ②飲酒運転の根絶 ③なから運転の根絶		
			年末年始輸送等に関する安全総点検	④あおり運転の根絶 ⑤歩行者の交通ルールの徹底 ⑥自転車の交通ルール・		
1月		鯨バス無事故・サービス向上特別運動	⑦シートベルト・正しいチャイルド			
3月		今期の反省と来期計画の素案検討	運輸安全マネジメント報告会開催			

指導主任	日時	実施日	内容	重点項目	現場視察:10回以上/月	実績評価と次期改善
指導主任	随時		指導主任勉強会	運転マニュアル改正、指導方法の勉強会		
	12月		指導者会議	シーズンを終えて課題の洗い出し・		
	12月		安全祈願	権大社・熊野神宮へ安全祈願		

運行部 ル-チン業務	日時	実施日	内容	重点項目	現場視察:10回以上/月	実績評価と次期改善
運行部 ル-チン業務	随時		HPにて 安全目標の前年実績/と今期計画を情報公開	知見を網羅し、前年反省も加味させての安全運動推進へ	1回/3か月	情報発信に努める
	1~2回/年		内部監査： 自己チェックリスト実施	各営業所相互の自主監査通じ、双方のレベルアップを	1~2回/年間	自主監査：2回/年間
	随時		健康状況の捕捉強化	検診 特定健診だけでは漏れかねない、“今この点呼での健康状況”		
	随時		各種セミナー参加	セミナー受講による最新情報の収集、安全意識の向上		
	随時		ヒヤリ ハット情報収集・開示	安全意識の高揚/ドライブレコ-ダ画像教育+意見箱で意見・提案吸い上げ		
	随時		国交省メールマガジン情報開示	情報収集と、事故防止要因把握		

担当	開催回数	実施日	教育計画	重点教育項目	現場視察:10回以上/月	実績評価と次期改善
総務部：教育 ：内勤従業員	1回以上/年		労基法 法定基準（改善基準告知/配置基準） / 社内基準の周知徹底 労働関係法規/保険、年金、雇用、労災	貸切バス事業環境に少しでも関心興味を高めてもらう研修 法定基準-1%を目指す社内基準の意味	全従業員：1回以上/年間 ：連続年	労働基準法他を計画的に研修
運行部 ：乗務員全員	1回以上/年		労基法 法定基準（改善基準告知/配置基準） / 社内基準の周知徹底 労働関係法規/保険、年金、雇用、労災	貸切バス事業環境に少しでも関心興味を高めてもらう研修 法定基準-1%を目指す社内基準の意味	全従業員：1回以上/年間 ：連続年	労働基準法他を計画的に研修
	1回以上/半期		安全教育	安全対策会議を実施	班別	上期：5月実施
	1回以上/4半期		ドライブレコ-ダ映像記録を教育分野へ 映像収集と記録保存/映像の教育活用へ	□映像記録の確認：運転マニュアルに定められて安全行動の順守の確認	全体教育	第1回:5月
	随時		指導監督指針に沿った教育計画、実施 (定められた13項目は、右項目参照) 規定類のセミナー 安全規程/運行管理規程/安全服務規程 /整備管理規程/就業規則他	事業用自動車の運転の心構え/運行、旅客の安全確保の遵守事項/ 構造上の特性/乗車中の旅客の安全確保事項/乗降客の安全確保事項/ 営業区域における道路及び交通の状況/危険予測及び回避/運転者 運転特性に応じた安全運転/健康管理の重要性/交通事故に関わる 運転者の生理的・心理的要因および対処方法/異常気象時における 対処方法/非常用信号、非常口、消化器の取り扱い/安全性向上の 装置付の貸切バスの適切な運転方法	e-ラーニングで 各自受講 教育材料で取上	教育機会設定
乗務員の3割以上	1回以上/年		緊急招集訓練・対策本部設置立上げ訓練・方法訓練	事故災害想定緊急訓練：緊急連絡訓練/乗客避難誘導：消火器・ 発煙筒・三角表示板操作・非常口・緊急はしご・バスジャック訓	安全対策会議実施時	
	1回以上/年		緊急救命講習	受講年次計画による ○受講証管理		
対象乗務員	12月		冬季訓練：各車両チェーン点検作業	実技体験：チェーン脱着訓練・凍結対策作業・雪道走行訓練他		